



積雪による係留船の浸水・転覆対策をしましょう！

～予想以上の大雪に備えて～

東北地方では、日本海側を中心に積雪量が例年より多く、平年の3倍を超えている地域もあります。また2024年1月から2月にかけて、荒天により26隻の係留船が浸水・転覆等しており、中には降雪による事故も発生しました。天気予報の、急な大雪をもたらす「冬の線状降水帯（JPCZ）」というキーワードにも注意し、事前にしっかり対策をしましょう。



雪の重みで沈没...



雪でバランスを崩し横転...

早めの陸揚げ



陸上保管なら沈んでしまう心配なし！
強風に備えて固定しましょう。

係留索の強化



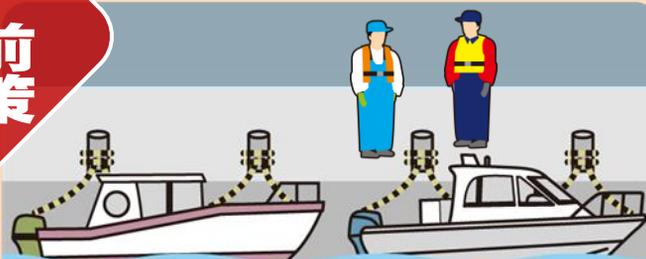
係留索の本数を増やしましょう。
ロープの擦れによる摩耗にもご注意を。

シートで覆う



雪が滑り落ちるように覆いましょう。
強風で飛ばないようにしましょう。

大雪
暴風雪
への
**事前
対策**



作業はライフジャケットを着用し、複数名で行うようにしましょう！また、見回り時に雪が積もっていたら、無理のない範囲で除雪作業をしましょう！

